

事業番号	事務事業名	ペスタロッツ館臨時管理費			所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊	
06351	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり			係名	生涯学習係	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
	施策名	32	生涯学習の推進			根拠法令等	鏡野町総合文化施設条例及び施行規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (3 年度~ 4 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	令和3年度:改修工事に伴う工事設計 令和4年度:改修工事	平成14年度に完成したペスタロッツ館は築19年が経過し、空調設備機器の老朽化が進んでいるため改修工事を行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町民	ア 町民人口	人	見込 実績	12,285 12,754	12,143 12,625	11,970 12,497	11,800	11,627
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 生涯学習に参加できる場所を提供する	ア 来館者数	人	目標 実績 達成率	8,000 5,490 68.6%	8,000 2,132 26.7%	4,000 5,854 146.4%	4,000	8,000 73.2%
イ 快適に施設利用をしてもらう	イ 施設の不具合件数	件	目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 委託件数	ア 委託数	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 06		目 03		予算上の事業名					事業番号			
	一般会計		教育費		社会教育費		社会教育施設費		01		12		ペスタロッツ館臨時管理費				
(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比				
国庫支出金				200,000			国庫支出金				200,000						
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源			7,868	36,691		7,868	一般財源			7,700	36,691		7,700				
合計			7,868	236,691		7,868	合計(A)			7,700	236,691		7,700				
財源名称	従事正職員人数									1	1		1				
	延べ業務事務時間									200	400		200				
	人件費計(千円)(B)									670	1,368		670				
	最終予算額		7,868 千円		予算執行率		97.8%		トータルコスト(A+B)		8,370	238,059		8,370			
主な 支出事業内容 (予算)	委託料					7,868 千円		主な 支出事業内容 (決算)	委託料					7,700 千円			

事業番号	06351	事務事業名	ペスタロッツ館臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	--------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
平成14年に完成したペスタロッツ館は築19年が経過し、空調設備の老朽化が進み施設更新が必要な状態であるため大規模改修を行う。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
大規模改修工事中の業務調整を行う。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
総合文化施設としての機能維持が求められている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 総合文化施設を整備するものであり施策体系と結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町有施設の改修を行う事業であるため、町が実施する必要がある。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 既存施設の改修工事であり、機能の充実はもちろん利用しやすい施設としての整備が求められている。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 事業を実施することで生涯学習活動のレベルを維持できると予想される。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 空調熱源として水蓄熱システムの老朽化により更新が必要な状態であり、照明器具のLED化で節電が図れる。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 既存施設の改修であり、地域住民活動・生涯学習活動の促進に資するものであり改善の余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 従来の構造・設備を生かした改修計画となっており、削減の余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 設計を業務委託することで業務時間の短縮を図っている。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 地域住民が受益者となる事業であり、公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	従来の構造・設備を活かした改修計画となっており、機能を維持及び節電を図るための改修である。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									